

第6回教育研究審議会

議事概要

開催日：平成24年6月27日（水）

場 所：本部棟3階大会議室

出席者：加藤祐三学長、高田理孝副学長、福田誠治副学長、椎廣行事務局長、大平栄子学長補佐
清水雅彦学長補佐、田中昌弥学長補佐、阿毛久芳大学院研究科委員長、鶴田清司初等教育学科長
新保祐司国文学科長、儀部直樹英文学科長、進藤兵社会学科長、大辻千恵子比較文化学科長
杉本光司地域交流研究センター長、稲垣孝博外国語教育研究センター長、小林正人学生課長
重原達也総務課長

欠席者：田中一利理事

■挨拶

加藤祐三学長よりあいさつ

議 事

(1) 平成24年度非常勤講師の授業担当科目の取り消しについて

○担当より、資料1に基づき説明、提案通り承認。

前期の休講分は補講で対応、後期に関しては対応考慮中。

(2) 専任教員の人事要望について

○担当より、資料2-2に基づき前回検討課題についての詳細説明、審議の結果、明確な承認は得られていない。次回教育研究審議会において、社会学科の今後の人事計画及び具体的な公募要項を提出することが求められた。

・前回検討課題であった、学外研究を延期しない理由及び公募希望理由の詳細説明に対し、多くの意見がでた。該当教員の学外研究については、許可してもよいだろうという意見が多く、公募については反対意見が多かった。

(まとめ)

- ・反対意見は多いが、公募を延ばす明確な理由は見当たらないように感じる。
- ・手順を踏むのであれば、7月11日の教授会において、退職を周知し、その後行われる次回の教育研究審議会において、社会学科の今後の人事計画及び公募要綱（公募すると仮定して）を提出することを社会学科長及び環境コミュニティ専攻主任に求めることにしてはどうか。

(3) その他

①大学再編成と本学の選択について

○担当より、資料3及び補足資料に基づき説明、今後の本学の方向性について7月25日に議論を行いたい旨の連絡。

②平成24年度各教員選考委員会委員について

○各学科より報告があった。

- 社会学科の委員について、退職される教員なのに選考委員になって良いのかという意見に対し、学科長より、一番専門分野が近いためこのように決定したが、問題があるようなら委員の変更を行う旨返答があった。